提出様式

表 紙

技術資料

２０２５年　　月　　日

日本郵便株式会社

不動産部担当執行役員　黒木　信浩　様

住　　　　所

商号又は名称

代表者氏名　　　　　　　　　㊞

「郵便局の警備会社待機所模様替工事における専門工事業者の募集」の技術資料を下記のとおり提出します。

なお、「郵便局の警備会社待機所模様替工事における専門工事業者の募集」の２（１）に該当しない者であること及び２（２）に定める要件を満たし、かつ提出書類の内容について事実と相違ないことを誓約します。

記

１　配置技術者　　　　　　　　　　　・・・・・様式１のとおり

２　実績等　　　　　　　　　　　　　・・・・・様式２のとおり

３　労務単価・諸経費率　　　　　　　・・・・・様式３のとおり

　４　標準工事価格　　　　　　　　　　・・・・・様式４のとおり

５　総合評定値通知書（写）　　　　　・・・・・別添のとおり

（直近２期分）

　６　事業所の所在地に関する要件　　　・・・・・下記のとおり

|  |  |
| --- | --- |
| 名　称 |  |
| 所在地 |  |

問い合わせ先

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（役職名）　　（氏名）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　作成責任者

部　　　署

　電話番号

　Ｅ－mail

注１：指名又は非指名通知に必要な速達一般書留郵便料金分の郵便切手（８９０円分）を貼付した「長３号封筒」を同封すること。

様式１

配置技術者

商号又は名称：

|  |  |
| --- | --- |
| 有資格技術者数 | 人（4名以上） |

担当技術者の資格（当初提出時に記入）

１　主担当技術者（表④のいずれかの資格を有する者であること）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ①技術者の氏名 | ○○　○○ | | |
| ②役職 | ○○部（課・係）長 | ③実務経験年数 | ○○　年 |
| ④法令による資格・免許等 | □１級建築施工管理技士 　　　　　　 （第○○○○号） 年　月　日取得  □２級建築施工管理技士 　 　　　　　 （ ） 　 年　月　日取得  □一級建築士　　　　　　　　　　　　　 （ ） 　 年　月　日取得  □二級建築士　　　　　 　 　　 　　　 （　　　　　　） 　 年　月　日取得  □監理技術者資格者証　 　 　　　　　 （　　　　　　） 　 年　月　日取得  □監理技術者講習修了履歴　　　　　　　　（　　　　　　） 　 年　月　日取得  （国土交通（建設）大臣認定） | | |

記入上の注意点

１　主担当技術者は、当該工事に従事する担当技術者を１名選定すること。

２　役職は、２０２５年４月１日現在で従事している役職名称を記入すること。役職が特にない場合は、記入は不要。

３　実務経験年数は、２０２５年４月１日現在で記入すること（年数に端数がある場合は、切り上げて記入すること。）。

４　法令による資格・免許等については、一覧にあるもので担当する技術者が保有している資格・免許等について記入すること。

５　上記の選定した主担当技術者は、他のエリアに重複しての応募は認めない。

６　指名通知後、指名期間中は、配置した主担当技術者の安易な変更は行わないこと。

様式２

実 績 等

商号又は名称：

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 実績の内容 | 実績件数 | ポイント数(V) |
| 1. 営業中の郵便局に係る工事実績   　・過去5年間、工事対象面積50㎡以上の模様替工事に限る。 |  |  |
| 1. 警備関連施設に係る工事実績   　・警備員詰所等の警備関連施設の工事を対象とする。 |  |  |

記入上の注意点

１　工事実績を証明する適宜資料を添付すること。

様式３

労務単価・諸経費率

商号又は名称：

１　表１の記入要領

(1) 労務単価

直接工事費を算出する場合の労務単価を、職種別に網掛け箇所に記入する（①調査費は必ず記入する。評価の対象となる）。

ただし、労務単価は、表１の標準単価（基準額）を上回らないこと。

(2) 諸経費

⑫から⑮の網掛け箇所には、自社で定めた直接工事費に対する諸経費率（％）を記入する。（⑫設備下請経費は必要な場合のみ記入する。評価の対象となる。）。ただし、諸経費率は20％を上回らないこと。

なお、諸経費の内訳は現場管理費と一般管理費等とする。詳細は、公共建築工事共通費積算基準のとお

り。

表１

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 職　種 | 摘要 | 労務単価  （円／日） | 係 数 | ポイント数 | 標準単価  (基準額) |
|  | 調査費 | 現地調査に必要な費用  (必要な者のみ記入する) |  | 5 |  |  |
| ② | 普通作業員 | 平日昼間の単価を記入 |  | 2 |  | 26,100 |
| ③ | 塗装工 | 平日昼間の単価を記入 |  | 4 |  | 35,300 |
| ④ | 内装工 | 平日昼間の単価を記入 |  | 10 |  | 33,300 |
| ⑤ | 建具工 | 平日昼間の単価を記入 |  | 3 |  | 32,500 |
| ⑥ | 大工 | 平日昼間の単価を記入 |  | 2 |  | 36,700 |
| ⑦ | 金物、板金工 | 平日昼間の単価を記入 |  | 2 |  | 35,800 |
| ⑧ | 左官工 | 平日昼間の単価を記入 |  | 1 |  | 37,100 |
| ⑨ | 電工 | 平日昼間の単価を記入 |  | 9 |  | 34,500 |
| ⑩ | 配管工 | 平日昼間の単価を記入 |  | 6 |  | 31,800 |
| ⑪ | 保温工 | 平日昼間の単価を記入 |  | 2 |  | 34,600 |
|  | ポイント数小計 |  |  |  |  |  |
|  | 項目 | 摘要 | 諸経費率（％） | 係数 | ポイント数 |  |
| ⑫ | 設備下請経費 | ※１ |  |  |  |  |
| ⑬ | 諸経費１ | 0円～100万円以下 |  | 0.1 |  |  |
| ⑭ | 諸経費２ | 100万円超～300万円以下 |  | 0.3 |  |  |
| ⑮ | 諸経費３ | 300万円超～500万円以下 |  | 0.6 |  |  |
|  | 諸経費ﾎﾟｲﾝﾄ数  小計 |  |  |  |  |  |
|  | ポイント数合計 |  |  |  |  |  |
| ※１・・・設備労務費（⑨～⑪）に対する下請経費（必要な者のみ記入） | | | | | | |

様式４

標準工事価格

商号又は名称：

表２の記入要領

下表に設定する標準工事について、**今回の待機所模様替工事で実施する場合の直接工事費の材料及び労務費が含まれた工事単価**（平日の単価）を網掛け箇所に記入する。

ただし、金額は表２の標準価格（基準額）を上回らないこと。

表２

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 標準工事 | 材料規格・材料寸法  摘要等 | 数量 | 単位 | 金額  （一式） | 係数 | ﾎﾟｲﾝﾄ数 | 標準価格  (基準額) | 備考 |
| ① | Pタイル張替 | ・コンポジションビニル床タイル　厚2.0mm  ・20～50㎡程度 | 1 | ㎡ |  | 6 |  | 5,000 |  |
| ② | 天井塗装工事 | ・天井ボード類AEP塗装３回塗り  ・20～50㎡程度 | 1 | ㎡ |  | 5 |  | 2,000 |  |
| ③ | 壁塗装工事 | ・壁ボード類AEP塗装３回塗り  ・50～75㎡程度 | 1 | ㎡ |  | 5 |  | 2,000 |  |
| ④ | コンセント増設 | 専用回路　2口アース付ｺﾝｾﾝﾄ  ※分電盤は同階設置  ※ブレーカーは既設  ※配管距離20m程度 | 1 | 箇所 |  | 2 |  | 5,000 |  |
| ⑤ | 照明器具取替 | ・既設蛍光灯撤去  40型直管逆富士タイプ  ・LED照明設置  逆富士型LED、パナソニック40型一体型ベースライト程度  ※スイッチは新設 | 1 | 箇所 |  | 3 |  | 100,000 |  |
| ⑥ | 空調機設置 | ・10畳用ルームエアコン（2.8kw）  ・ＲＣ壁の配管用スリーブ１箇所設置  ・室外機はエアコン設置階と同一階の設置とし、配管（化粧カバー共）距離は10m程度  ・電源工事は含まない | 1 | 台 |  | 6 |  | 700,000 |  |
| ⑦ | 駐車場改修 | ・既存区画線抹消  (黄色・ゼブラ)  ※区画線白色  ※車止め不要 | 1 | 台分 |  | 3 |  | 200,000 |  |
| ⑧ | 石綿分析調査 |  | 1 | 検体 |  | 1 |  | 100,000 |  |
|  | ポイント数小計 |  |  |  |  |  |  |  |  |

様式５

＜参考＞

審査（技術資料（実績等―様式２、労務単価・諸経費率―様式３及び標準工事価格－様式４））の評価の方法

技術資料様式２、様式３及び様式４の評価の方法は次のとおりとする。

１ 様式２のポイント数算出方法

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 実績の内容 | 実績件数 | ポイント数 |
| 1. 営業中の郵便局に係る工事実績   　・過去5年間、工事対象面積50㎡以上の模様替工事に限る。 | 10件未満 | -100,000 |
| 10件以上～50件未満 | -500,000 |
| 50件以上 | -1,000,000 |
| 1. 警備関連施設に係る工事実績   　・警備員詰所等の警備関連施設の工事を対象とする。 | 10件未満 | -100,000 |
| 10件以上～50件未満 | -500,000 |
| 50件以上 | -1,000,000 |

２ 様式３のポイント数算出方法

(１) 下表の職種別に提出された労務単価(A)に、予め職種別に定めた係数(B)を乗じたポイント数(C)を算出する。＜D＝①から⑪までのポイント数(C)の小計＞

(２) 上記で求めたポイント数の小計(D)に⑬～⑮諸経費に予め定めた係数と諸経費率を乗じて諸経費ポイント数を算出する。

なお、⑫設備下請経費のポイント数は、⑨電工、⑩配管工及び⑪保温工のポイント数の計に諸経費率Fを乗じて諸経費ポイント数を算出する。＜E=⑨～⑪に諸経費率Fを乗じたもの＞

(３) (１)で算出したポイント数(D)に、(２)で算出したポイント数(J)を加えた値をポイント数(K)の小計とする。

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 職　種 | 摘要 | 該当項目 | | | 労務単価（円／日）  A | 係 数  B | ﾎﾟｲﾝﾄ数  C（=A×B） |
| 建築 | 電気 | 管 |
| ① | 調査費 | 現地調査に必要な費用  (必要な者のみ記入する) | ○ | ○ | ○ |  | 5 |  |
| ② | 普通作業員 | 平日昼間の単価を記入 | ○ | ○ | ○ |  | 2 |  |
| ③ | 塗装工 | 平日昼間の単価を記入 | ○ |  | ○ |  | 4 |  |
| ④ | 内装工 | 平日昼間の単価を記入 | ○ |  |  |  | 10 |  |
| ⑤ | 建具工 | 平日昼間の単価を記入 | ○ |  |  |  | 3 |  |
| ⑥ | 大工 | 平日昼間の単価を記入 | ○ |  |  |  | 2 |  |
| ⑦ | 金物、板金工 | 平日昼間の単価を記入 | ○ |  |  |  | 2 |  |
| ⑧ | 左官工 | 平日昼間の単価を記入 | ○ |  |  |  | 1 |  |
| ⑨ | 電工 | 平日昼間の単価を記入 |  | ○ |  |  | 9 |  |
| ⑩ | 配管工 | 平日昼間の単価を記入 |  |  | ○ |  | 6 |  |
| ⑪ | 保温工 | 平日昼間の単価を記入 |  |  | ○ |  | 2 |  |
|  | 小計D |  |  |  |  |  |  |  |
|  | 項目 | 摘要 | 建築 | 電気 | 管 | 諸経費率 | 係数 | ﾎﾟｲﾝﾄ数 |
| ⑫ | 設備下請経費 | ※１ |  | ○ | ○ | F(%) |  | E×F(%) |
| ⑬ | 諸経費１ | 0円～100万円以下 | ○ | ○ | ○ | G(%) | 0.1 | D×G(%)×0.1 |
| ⑭ | 諸経費２ | 100万円超～300万円以下 | ○ | ○ | ○ | H(%) | 0.3 | D×H(%)×0.3 |
| ⑮ | 諸経費３ | 300万円超～500万円以下 | ○ | ○ | ○ | I(%) | 0.6 | D×I(%)×0.6 |
|  | 小計J |  |  |  |  |  |  |  |
|  | ポイント数計K(=D+J) |  |  |  |  |  |  |  |

※１・・・設備労務費（⑨～⑪）に対する下請経費（必要な者のみ記入）３ 様式４のポイント数算出方法

下表により提出された総額金額(L)に、予め標準工事別に定めた係数(M）を乗じたポイント数(N)を算出する。＜ポイント数小計(O)＝①から⑧までのﾎﾟｲﾝﾄ数(N)の小計＞

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 標準工事 | 材料規格・材料寸法  適用等 | 数量 | 単位 | 総額金額  （一式）L | 係数  M | ポイント数  N（=L×M） |
|  | Pタイル張替 | ・コンポジションビニル床タイル　厚2.0mm  ・20～50㎡程度 | 1 | ㎡ |  | 6 |  |
|  | 天井塗装工事 | ・天井ボード類AEP塗装３回塗り  ・20～50㎡程度 | 1 | ㎡ |  | 5 |  |
| 1. ③ | 壁塗装工事 | ・壁ボード類AEP塗装３回塗り  ・50～75㎡程度 | 1 | ㎡ |  | 5 |  |
|  | コンセント増設 | 専用回路　2口アース付ｺﾝｾﾝﾄ  ※分電盤は同階設置  ※ブレーカーは既設  ※配管距離20m程度 | 1 | 箇所 |  | 2 |  |
|  | 照明器具取替 | ・既設蛍光灯撤去  40型直管逆富士タイプ  ・LED照明設置  逆富士型LED、パナソニック40型一体型ベースライト程度  ※スイッチは新設 | 1 | 箇所 |  | 3 |  |
|  | 空調機設置 | ・10畳用ルームエアコン（2.8kw）  ・ＲＣ壁の配管用スリーブ１箇所設置  ・室外機はエアコン設置階と同一階の設置とし、配管（化粧カバー共）距離は10m程度  ・電源工事は含まない | 1 | 台 |  | 6 |  |
|  | 駐車場改修 | ・既存区画線抹消  (黄色・ゼブラ)  ※区画線白色  ※車止め不要 | 1 | 台分 |  | 3 |  |
| 1. ⑧ | 石綿分析調査 |  | 1 | 検体 |  | 1 |  |
|  | ポイント数小計(O) |  |  |  |  |  |  |

４ 評価の方法

２で算出したポイント数(K)、３で算出したポイント数(O)に１で算出したポイント数(V)を合計した数の最小の者から順位付けを行う。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ポイント数(K) | ポイント数 (O) | ポイント数(V) | ポイント数合計（K＋O＋V） |
|  |  |  |  |